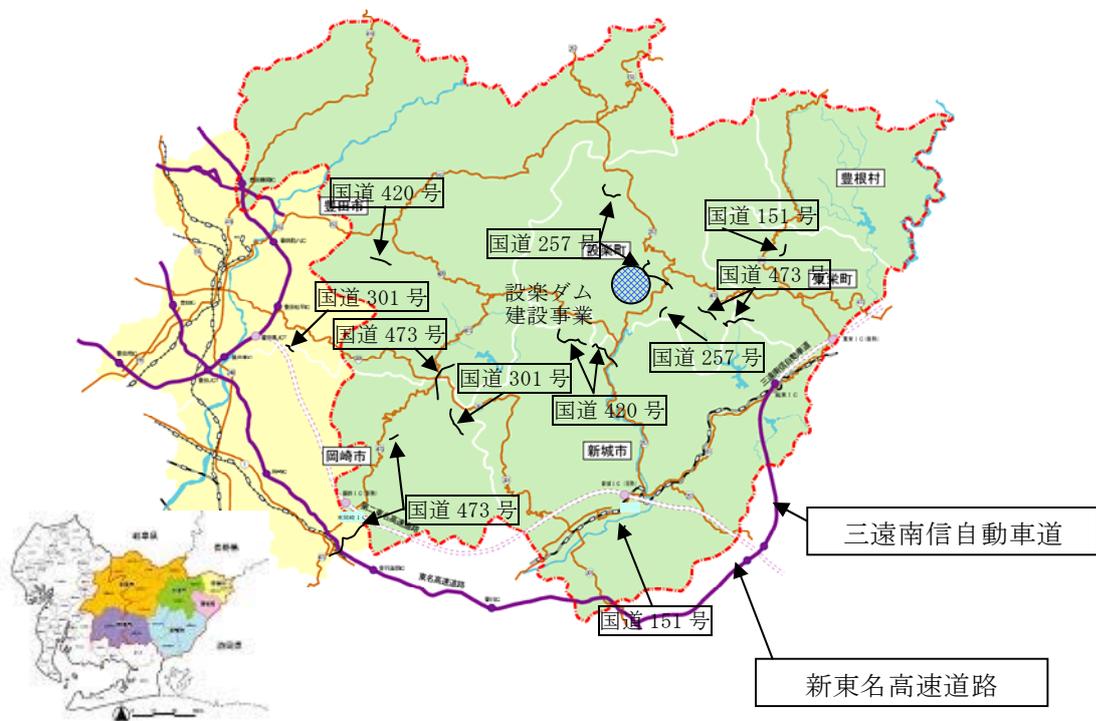


第2 2014年度の主な取組状況

1 将来像に向けた施策展開の基礎となるインフラ整備

[地域のポテンシャルを引き出す道路整備等の促進]



<主な取組状況>

- 新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT間を平成27年度供用予定）、三遠南信自動車道の整備に向けて工事等を実施
- New** ○ 国道151号新城バイパス（ICアクセス区間を平成27年度供用予定）、国道473号岡崎額田バイパス（本線を平成26年度供用およびICアクセス区間を平成27年度供用予定）の工事等を実施
- New** ○ 国道420号の拡幅工事（平成26年度に部分供用）を実施
- 設楽ダム建設事業に係る水源地域の生活再建を図るため、水源地域整備計画等に基づく事業を実施



新東名新城IC（平成26年11月時点）

2 将来像に向けた施策展開を強化する連携の促進

[都市地域を含む広域連携の促進]

<主な取組状況>

- 愛知県交流居住センターが、三河山間地域の6集落において、都市住民との交流イベントを実施

(交流イベント回数 28回 参加人数 846人)



古戸応援隊による天狗ナス植え（東栄町：5月24日）



東萩平町暮らしの参観日（豊田市：1月24日）

- 効率的な試験研究の推進と森林・林業技術の発展を図るため、森林・林業技術センター（新城市）と静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター（浜松市）との連携を推進

<平成 26 年度連携実績>

- ・ 愛知県内におけるシカ行動調査についての情報交換・技術指導
- ・ 木材利用に関する試験研究機器などの相互利用
- ・ 研究員の相互交流、研究成果等の共有化



研究成果発表会（森林・林業技術センター：7月30日）



連携協定に基づき相互利用している試験研究機器（シカ GPS データ回収機）

[多層的な連携の促進]

<主な取組状況>

- コンビニエンスストアとスーパーマーケットとの包括協定に基づき、ポスターの掲示やチラシ等の配布を実施
- 中日本高速道路株式会社ホームページ「高速日和」とブログサイト「三河の山里だより」の連携により地域情報を発信
- 行政（北設楽郡3町村、国、県）、名古屋大学、交通事業者、住民からなる北設楽郡公共交通活性化協議会において、移動利便性の高い地域の実現に向けて事業を展開



北設楽郡公共交通活性化協議会（設楽町）

- 名古屋大学との連携により、平成23年度から愛知県、北設楽郡3町村、名古屋大学、花祭保存会からなる「花祭の未来を考える実行委員会」において、「花祭の保存・伝承による次世代継承及び地域活性化事業」を実施